

輸出事業計画

※申請者名：よつ葉輸出促進協議会、品目：LL牛乳・LL低脂肪乳・バター・チーズ

1. 輸出における現状と課題

【現状】

- LL牛乳において、マレーシアでは日系量販店の出店等により日本食への関心が高く、北海道ブランドの人気の高まっており、輸出が期待できる市場と思われる。
- LL低脂肪乳において、香港では2023年に小容量タイプ（200ml）を新商品として販売しており、全体として輸出増に向けて取り組んでいる。
- バターにおいて、台湾では百貨店等で日系乳製品の人気も高まり、輸出拡大が期待できる。
- チーズにおいて、シンガポールでは輸出開始後、年々増加傾向となっており、スーパー等で販売されている直消用チーズの消費も増加傾向となっており、食の欧米化が徐々に進んでいると考えられる。

◆令和4年度輸出実績 53,474千円

- ・香港（LL低脂肪乳：31,745千円 スーパー等へ販売）
- ・マレーシア（LL牛乳：14,036千円 スーパー等へ販売）
- ・シンガポール（家庭用チーズ：1,821千円 スーパー等へ販売）
- ・シンガポール（業務用チーズ：1,167千円 外食へ販売）
- ・台湾（バター：4,705千円 スーパー等へ販売）

【課題】

- 各国での日本北海道産の牛乳乳製品の評価は高いが、認知度が低いため予定通り伸びていない。令和5年8月から令和8年3月までの期間で、東・東南アジア諸国を中心に牛乳乳製品の輸出促進のためのプロモーションを実施する。

2. 輸出事業計画の取組内容

【香港】

- マネキン販売、ノベルティ作成、サンプリング、広告宣伝等のプロモーションを実施
- 現在の商流



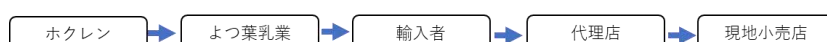
【マレーシア・台湾】

- マレーシア ～ マネキン販売、SNSを活用した広告宣伝等のプロモーションを実施
- 台湾 ～ マネキン販売、ノベルティ作成等を実施
- 現在の商流



【シンガポール】

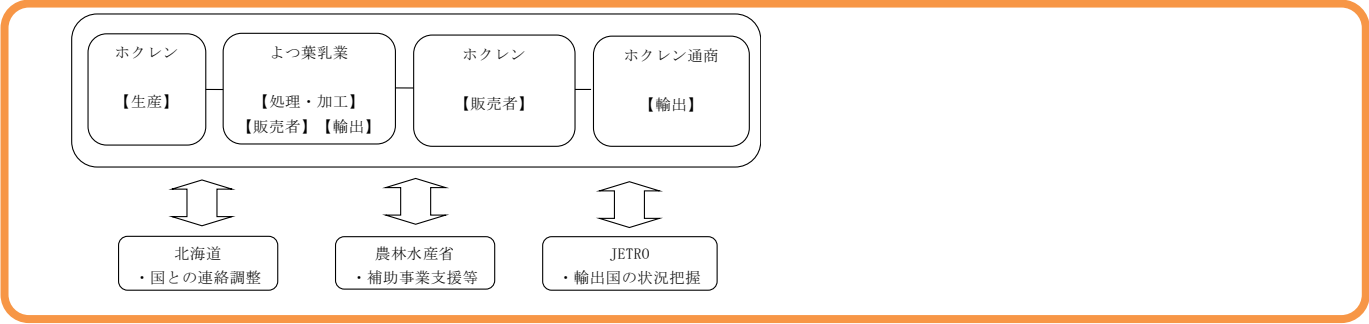
- サンプリング、SNSを活用した広告宣伝等のプロモーションを実施
- 現在の商流



輸出事業計画

※申請者名：よつ葉輸出促進協議会、品目：LL牛乳・LL低脂肪乳・バター・チーズ

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

【輸出品目：LL牛乳】

項目	現状 (令和4年度)	目標年度 (令和7年度)
輸出額(千円)	14,036	26,120
輸出量(kg)	42,336	75,065
輸出先国	マレーシア	マレーシア

【輸出品目：LL低脂肪乳】

項目	現状 (令和4年度)	目標年度 (令和7年度)
輸出額(千円)	31,745	38,094
輸出量(kg)	146,868	147,000
輸出先国	香港	香港

【輸出品目：チーズ】

項目	現状 (令和4年度)	目標年度 (令和7年度)
輸出額(千円)	2,988	14,460
輸出量(kg)	1,338	8,747
輸出先国	シンガポール	シンガポール

【輸出品目：バター】

項目	現状 (令和4年度)	目標年度 (令和7年度)
輸出額(円)	4,705	5,466
輸出量(kg)	1,310	1,642
輸出先国	台湾	台湾